

第3回糖尿病週間・世界糖尿病デー / 市民公開講座

糖尿病を知ろう～身近な話題から最先端の治療まで～

日時：11月13日（金） 14:30～16:00

場所：国立国際医療研究センター 中央棟地下1階アトリウム

開会のご挨拶 古野純典 国立健康・栄養研究所 理事兼所長

1, 糖尿病治療 ～良くするから治すへの挑戦～

植木浩二郎 国立国際医療研究センター研究所 糖尿病研究センター センター長

2, プラス・テンで糖尿病予防 ～身体活動指針、アクティブガイドのご紹介～

澤田亨 医薬基盤・健康・栄養研究所 健康増進研究部 身体活動評価研究室 室長

～ブレイクタイム～

健康運動指導士による「椅子に座ってできる簡単体操」

黒田恵美子 NPO 法人日本健康運動指導士会常務理事・(公財)健康・体力づくり事業財団 理事

3, 病態中心から患者中心の糖尿病治療へ

山下滋雄 永寿総合病院 糖尿病・内分泌内科 部長

4, 1型糖尿病を知ろう～その原因と新しい治療の可能性～

中條大輔 国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科 医長

閉会のご挨拶 春日雅人 国立国際医療研究センター 理事長



world diabetes day

主催：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

共催：国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所

後援：健康日本21 推進全国連絡協議会

協力：公益財団法人 健康・体力づくり事業財団

NPO 法人日本健康運動指導士会

(展示)：東京大学医学部・医学部附属病院 健康と医学の博物館

(ポスター)：武蔵野美術大学芸術文化学科

